

令和6年度 市長と語る会 質疑応答集

1 外江地区(令和6年4月25日(木))

番号	質問の内容	回答
1	健康寿命について、鳥取県は男性45位で女性41位と説明されたが、これは47都道府県での順位でしょうか。	そのとおりです。
2	人口減少対策として、どうすれば子どもが増えてまちが活性化するかビジョンがあるのでしょうか。 例えば市の主催で若者を1か所に集め、寄り合えるような場所を設けてはどうでしょうか。	人口減少の要因は、死亡者数が多い反面、市内の出生数が200人程度と少ないため、市内人口が減る状況が続いています。また、社会減で都会に出た子どもたちが帰ってこない状況もあります。 子どもが増えるためには、働く場所があり、生活が安定して結婚ができる環境が望ましいですが、なかなか結婚が進まないのが悩みです。 市では婚姻率を上げるため婚活事業に取り組んでおり、商工会議所とも協力しながら進めていきます。
3	以前管理課に相談したことがありますが、地権者の反対で下水道も側溝も通らない場所があり、公共の利益を享受できていない住宅があります。早急に何とかしてもらえないでしょうか。	現在、該当の箇所下水道工事を進めるにあたり、個人の土地を掘る必要があるため、地権者と交渉を進めている状況です。また、側溝の整備については、下水道工事が終わってからになる可能性もありますが、ご理解のほどよろしくお願ひします。
4	子どもが登下校する際に危険な空き家・空き地があります。市では、このような箇所についてどのような指導をしているのでしょうか。	【建設部長】 境港市では平成30年度に空き家状況調査を実施し、市内に783件、外江地区では111件の空き家がありました。古くなった空き家は解体してもらったり、再利用できる箇所は空き家バンクに登録してもらうなど取り組んでいます。また、令和3年度から補助制度を設け年間約30件ほど空き家を解消できていますが、解体に係る補助は令和7年度までなので空き家解消に向け引き続き力を入れていきます。 【市長】 市に苦情がある荒廃地については、市から所有者へ適正管理するよう手紙を送っています。また、道路に草木がはみ出して危険な状況なのに、所有者が対応しない箇所については、市で草木を刈るのでご連絡ください。
5	今後コミュニティスクールをどのようにしていく方針なのか、小・中学校の運営に地域を加えたことで学校側はどのように変わったのか、教育長にお聞きしたいです。	コミュニティスクールを一番推進されているのは、この外江地区・三中校区です。パイロット的な役割を担っていただき、他の地区で取り組みを進めるにあたり非常に参考になっています。 地域の方が関わることで子どもたちの学ぶ環境が落ち着いてきました。また、地域と学校、特に小学校の距離も少しずつ近づきました。学校ごとで行っていた事業を外江・渡地区で一緒にやり方を模索しながら取り組んでもらっています。 将来的には、現在の学校数ではクラス替えができない生徒数になることが見込まれる15年後を目途に、地域の皆さんの意見を伺いながら、未来のある子どもたちが学ぶための教育環境が整う学校再編をしたいと思ひます。
6	三中コミュニティのコーディネーターの処遇改善・働き方改革を考えていただきたいです。一人で1日3時間、月に15時間、自治会や各地区に訪問して活動されており、市の宝だと考えています。ぜひ検討をお願いします。	—
7	コミュニティスクールは既にスタートしているのか、これからスタートなのか教えてほしいです。	2年の準備期間を設け、一中校区→三中校区→二中校区の順で地区をずらしながらスタートしており、3年前に最後の二中校区がスタートしました。今までは推進期でしたが、今年からは充実期としてより濃い中身で、地域と学校との連動性をさらに高めるよう進めているところです。

8	<p>済生会境港総合病院が新しくなることを期待しています。あり方等の展望をお聞かせください。</p>	<p>済生会境港総合病院では、建て替えに関する基本構想・基本計画が完成し、先日、同病院佐々木医院長が市議会に説明をしたところです。 病床数は現在の197床より少し減りますが、総合病院としての機能は維持し、市民の健康を守るため健診事業にも力を入れたいとおっしゃっています。 建設設計はこれからですが、皆さんの期待に沿う病院を建てたいと佐々木医院長もおっしゃっているので、期待して待ちましょう。</p>
9	<p>能登半島地震を受けて思ったのが、島根原発に何かあった際、境港市は避難が難しいと感じています。中国電力との協議はうまくいっているのでしょうか。</p>	<p>能登半島地震を受けて、境港市ではいち早く、島根原発の環境安全対策協議会を開催し、その翌日には地震の専門家である鳥取大学の香川先生を招いて地震・津波の講演会をみなとテラスで行いました。 環境安全対策協議会では、中国電力に来てもらい「能登半島地震で発生した志賀原発の変圧器の油漏れは想定範囲内。しっかりと対応できている」と明言いただきました。 ただ、能登半島地震では、液状化、津波、道路隆起・陥没など多くの事象が発生しました。鳥取県西部地震でも地盤が緩い箇所の液状化が発生しましたが、主要道路は使えましたので、引き続きしっかりと対策していきたいと思えます。</p>
10	<p>三中の制服をジェンダーに配慮した制服に変更するという話を聞きましたが、今後の見通しを教えてください。</p>	<p>現在、LGBTQ+への配慮など社会情勢が変わりつつあるのはご存じかと思えます。三中においても制服の検討をしているところですが、市ではなく学校長がその方針を決定することとしています。 学校へ制服メーカーを招き、色々な制服を見て検討している段階と伺っています。学校にはスカート履きたくない女性もいますので、ズボンとブレザーを基本とし、スカートを履くこともできるという選び方で進めていると聞いています。 一中がこの方式で制服を変えましたので、三中もその方向で検討され、おそらく二中も同様に動かれると思えます。</p>

2 上道地区(令和6年5月8日(水))

番号	質問の内容	回答
1	<p>荒廃農地対策として早生樹栽培・太陽光発電設置に取り組まれるが、荒廃農地全体のうちの程度の割合でされるのか、また将来的な展望を伺います。</p>	<p>今年度から産業中央線沿いとその北側の区画、合わせて1.3haの一部で早生樹の試験栽培を行う予定です。 太陽光発電については、現在、高松町の荒廃農地に設置しております。今年度は新たな候補地を選定しており、約1.5haを予定しているところです。 市内の荒廃農地は全体で199haあり、上記合わせた約3haで新たに荒廃農地対策に取り組む予定です。</p>
2	<p>はまる一ふバスの高齢者の利用促進と、高齢者の乗車料金無償化についての考えを伺います。</p>	<p>はまる一ふバスの高齢者の利用促進については、平成30年度から地域包括支援センターと協力して「はまる一ふバスの乗り方教室」を開催しており、令和5年度は渡地区・上道地区の計2回、15人が参加されています。また高齢者が運転免許証を自主返納された際には、はまる一ふバスの回数乗車券かタクシーチケットを配布しており、高齢者の交通手段の確保と公共交通機関の利用促進に繋がっています。 高齢者のはまる一ふバス乗車料金無償化については、以前「老人医療バス」を無料で運行していましたが、市民から市内交通手段の確保・充実と行政が運行するバスの公平性・効率性の見直しについて意見がありました。これを踏まえ、平成13年4月からはまる一ふバスの運行を開始したところで、運賃に関しては公共交通サービスの受益の対価ということでご理解のほどお願いします。また、平成30年10月から3か月3,000円の定期券も導入していますので、お気軽にご利用ください。 また、今年度AIを活用したデマンド交通の実証実験を予定しており、新たな公共交通の導入に向け運賃体系も検討したいと思えます。</p>
3	<p>境中央公園を整備する際、以前あったごみ箱を再度設置してもらいたいです。</p>	<p>ごみは利用者が持ち帰るという原則のもと、市内の他の公園にも設置していませんので、境中央公園についても同様に利用者にとって帰ってほしいと思えます。ご理解のほどお願いします。</p>
4	<p>荒廃農地対策の早生樹に関し、試験栽培で成果が出た後の展望と今まで取り組まれた荒廃農地対策はどのような成果が出ているのか教えてください。</p>	<p>これまで、荒廃農地対策として蕎麦、ひまわり、コスモス等を試しましたが、採算が合いませんでした。現在、中野町で伯州綿を1haほど栽培し、ピーク時には2.5haほど栽培しており、長年継続できている対策です。 農地は本来所有者が管理すべきものですが、放置されて荒廃農地化しているため、市が土地を借りて作物を栽培している状況です。 今一番広く栽培されて荒廃農地対策として効果があるのは、白ネギ栽培なので、新規就農者・白ネギ農家をしっかりと支援し作付面積を拡大しています。ただ、田んぼの荒廃農地が多くありますが、畑への再生には多くの事業費を要するため、なかなか進んでいないのが現状です。 早生樹はバイオマス燃料として活用する予定ですが、採算がとれるようであれば、栽培面積を拡大できる可能性があります。3~4年ほど掛かりますが、試験栽培を実施し、荒廃農地対策として採算がとれるか、ビジネス化できるかをしっかりと検証していきます。 基本は日本一の白ネギ産地を目指しつつ、他の作物も栽培しながら荒廃農地を減らしていきたいと思えます。</p>
5	<p>農期になって五ヶ井手川の水が増加するとペットボトル等のごみがたくさん流れていくが、このごみが海に流れないように通年で対策してほしいです。</p>	<p>【市民生活部長】 令和3年度から海洋ごみの対策事業として、下野川(下流で五ヶ井手川と合流)、深田川と美保湾側の川3つの川で水量が増加する5~10月にかけてネットフェンスを設置し、ごみを回収する事業を行っています。プラスチックごみが54kg、その他のごみが1t程度ですが草木なども含まれており、HPや出前講座などでお知らせ・啓発に取り組んでいます。 【前環境・ごみ対策課長】 通年で設置してごみを回収できるのが一番よいですが、水量が少ない時期はネットフェンスにごみが引っ掛からないため、期間を限定して設置しています。通年で設置ではない、よりよい方法も検討していきます。 【市長】 一番悪いのはごみのポイ捨てなので、ごみの回収も大事ですが、一人ひとりがポイ捨てが駄目だという意識を持つよう子どもの頃から啓発し続けることが重要です。</p>

6	<p>以下の5点についてお願いします。</p> <p>①まつぼっくりによる水木しげるロード清掃の継続を。</p> <p>②水木しげるロードの妖怪の着ぐるみの増員を。</p> <p>③水木先生の平和学習を市長会へPRするとともに、近隣学校への周知やゲゲゲの広場の活用を。</p> <p>④クルーズ船で来境する外国人と子ども達が触れ合う場を設けて英語教育に活用を。</p> <p>⑤子どもたちに水木しげるロードを活用した郷土愛を育む教育を。</p>	<p>水木しげるロードにごみがなく、きれいに保たれているのはまつぼっくりさんのお陰です。引き続き社会参加・清掃活動をお願いしていきます。</p> <p>現在、着ぐるみ隊は4名体制でローテーションしながら水木しげるロードを歩くようにしていますが、1日中着ぐるみを被って歩き続けるのは、特に暑い時期は危険を伴います。人手不足でなり手がいない部分もありますが、できるだけ多く着ぐるみ隊が出られるようにしたいと思います。</p> <p>平和学習プログラムは市内3校で先行して実施しましたが、県外でもPRするため鳥取県の観光プロモーターに協力をお願いし、旅行会社に売り込んでもらう体制にしています。また、近隣の学校には既に案内もしていますので、しっかりと活用していきます。</p> <p>クルーズ船で来られる外国人の方と触れ合い会話できるような校外学習の実施についても、学校側に検討いただきたいと思います。</p>
7	<p>以前、空き家の対策を市に依頼したが、個人の財産かつ持ち主が市外在住で対応困難と回答いただきました。市からの圧力強化+固定資産税増額などの対応できないでしょうか。</p>	<p>管理不全建物については、固定資産税の軽減措置をなくすことができるように国が制度改正をしました。市が管理不適切と認定した建物に関しては軽減措置をなくすことができます。しかし、基本は所有者が適正管理するべきで、管理できない建物は除却補助を活用し解体してもらうのが一番よいと考えています。所有者がわかる建物は管理するよう働きかけていきますし、所有者が不明・いない建物についても、時間は掛かりますが財産管理人制度を活用するなどしながらしっかりと対応していきたいと思います。</p>
8	<p>市の管理樹木について、多くの公園で生垣にある高い樹木が道路に出ています。安全性が確保できているでしょうか。また、歩道の植栽が道路にはみ出しており自転車で行くと顔に当たる危険性があります。あと、小学校や台場公園南側の石碑近くにある樹木が枯れており、倒れたら大事故になりかねません。</p> <p>私も境中央公園にごみ箱を設置した方がよいと思います。</p>	<p>【建設部長】 公園の低木は毎年剪定していますが、高木は3年程度に1回のペースで状況を見ながら手入れしています。歩道の植栽は、低木・高木とも年に1回は剪定するようにしていますが、歩行者が少ない歩道は2～3年に1回剪定をしています。危険な個所については、公園・歩道とも把握した時点で対応しています。</p> <p>【市長】 学校は計画的に高木の剪定を実施しており、枯れて危険な樹木は根元から伐採するなどの対応をしています。</p> <p>境中央公園のごみ箱については、水木しげるロード同様、設置いたしません。ごみが落ちていれば市民の方が拾って街をきれいにするのも大事だと考えます。</p>

3 誠道地区(令和6年5月16日(木))

番号	質問の内容	回答
1	<p>毎年春の一斉清掃で地区住民により側溝清掃を行っているが、6・7区について高齢化によりグレーチング蓋の開閉などが大きな負担になっているため、グレーチング式の側溝改善もしくは清掃の業者委託をお願いできないでしょうか？</p>	<p>【建設部長】 誠道町6・7区は、側溝ができた当初からグレーチング蓋を設置しており、市内では一番軽い蓋になります。これより軽い蓋になるとゴムや薄い鉄板になってしまうため、この状況を変えるのは難しいです。ただ、老朽化して反ってしまった蓋については、部分的に新しいものに交換しますので、ご連絡ください。</p> <p>【市民生活部長】 側溝清掃は4～6月頃にかけて自治会で実施いただいておりますが、市でも業者に委託し、市内を3つのブロックに分けて3年間かけて市内全域の地区別側溝清掃事業を実施しています。</p> <p>また、これとは別に雨天時に水があふれたり、泥の堆積、悪臭がする等あれば、自治会を通じて清掃センターにご連絡いただければ、随時対応もいたします。</p> <p>近年は下水道の普及で汚泥が溜まりにくくなりましたが、ご要望のあった6・7区はグレーチング蓋のため、泥の堆積や草が繁茂しやすい可能性があります。今後自治会で清掃される際には、無理のない範囲で実施いただき、お困りの際には自治会を通じて市までご連絡ください。</p>
2	<p>NTT余子電話交換所の近くにバス停が新設されたが、街灯がなく夜暗くて危ないため、街灯を設置してほしいです。</p>	<p>ご要望の個所について、一度現地に行って状況・必要性などを確認の上、街灯の設置について検討します。</p>
3	<p>米川沿いの通り(三軒屋町のアジサイロード)が狭く自動車でのすれ違いが難しいのですが、ここを拡幅する予定はないでしょうか。</p>	<p>舗装については傷んでいる箇所を年次的に改修する予定ですが、拡幅については市内の他の幅員4m未満の道路を優先的に拡幅する予定としており、米川沿いの通りは幅員が4m以上あるため、現時点で拡幅の予定はありません。</p>
4	<p>子ども達が小学校に集団登校する際の集合同所(藪田公園・誠道公園)に出発時間を確認するための時計を設置してほしいです。</p>	<p>現在、市内の公園に関しては時計やごみ箱をなくす方針としていまして、ご理解のほどよろしくお願ひします。</p>
5	<p>藪田公園のツツジなど低木の剪定と椿など中木を根元から伐採してほしいです。</p>	<p>【建設部長】 私も藪田公園を確認し、西側の樹木が道路にはみ出していましたので、その部分については近日中に対応する予定です。その際、連絡差し上げるので一緒に立ち会っていただき、不要な木をお伝えください。</p> <p>【市長】 樹木関連でよく市に言われるのが、空き家からはみ出した樹木の対応についてです。市にご相談いただければ、所有者がわかるものはその方に対応を依頼しますし、所有者不明なもので危険な樹木については、市で伐採しますので遠慮なくご連絡ください。</p>
6	<p>昨年度の市長と語る会で要望があった五ヶ井手川沿岸の防草シート・除草について、経過はどうなったでしょうか。</p>	<p>五ヶ井手川沿いにあった劣化した防草シートは、昨年の秋に市で撤去するとともに除草しました。五ヶ井手川は米川土地改良区が所有・管理しているため、その後2回ほど除草されたと聞いています。</p> <p>先ほど五ヶ井出川の様子を確認したところ、東側は除草されていましたが、道路側は少し草が生えていました。草が伸びて迷惑な状況になれば、市にご連絡いただければ米川土地改良区と協力して除草したいと思います。</p>
7	<p>ヴィレッジハウス(旧雇用促進住宅)の見栄えが悪いため、解体して更地にする予定はないでしょうか。</p>	<p>ヴィレッジハウスには昨年、今後の予定等を聞いていますが、現時点で耐震上の問題はなく、解体する予定もないし、継続して利用すると聞いています。状況は継続して聞いていきます。</p>

8	定年退職の年齢が上がっており、動ける人のほとんどが働いているため、自治会長や老壮クラブ会長の後任者がいません。何かよい方法・意見等あれば教えてください。	外江地区では、自治会が小規模になったため、隣の自治会と合併して人数が増えて活動が盛んになったという事例があります。市から自治会に対して合併するよう働きかけることはできませんが、合併した自治会への補助制度もあります。
---	--	---

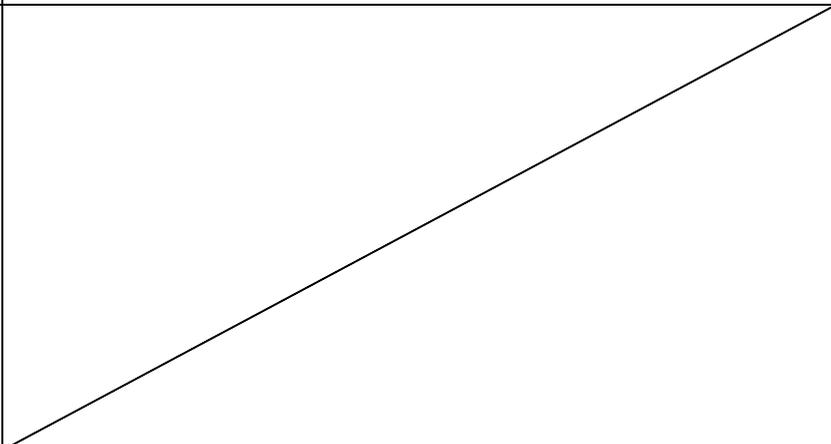
4 渡地区（令和6年5月20日（月））

番号	質問の内容	回答
1	太陽光パネルが増加していますが、火災が発生するとなかなか消火できません。住宅などの近くに太陽光パネルを設置する際には、安全上の配慮をしてほしいです。	市では脱炭素社会の実現に向け、荒廃農地や公共施設を利用しながら太陽光パネルの設置を進めております。現在、国においても太陽光パネルの設置が増えている状況を踏まえ、近隣住民の理解・許可を得ながら進めなければならないとしており、市でもそれに沿った形で進めているところです。
2	米子鬼太郎空港近くのはまる一歩バスのバス停の位置やメインコースの右回りルートを見直してほしいです。	はまる一歩バスについては、昨年度3回乗降調査を行い、ルートを1週するのに70～80分要するため、全ての方のニーズやJRへの接続などに応えるのは難しいです。そこで、このようなニーズに応えられるようAIデマンド交通の実証実験を今年度実施する準備をしています。
3	境港観光協会の会長が普段市内におらず、夢みなとターミナルで観光関連イベントの相談をしても取り合ってもらえないため、もう少し地元へ寄り添ってほしいです。	境港観光協会に関しては、同様の意見を他にも聞いているので、同協会事務局と市で常に連携を取りつつ、3か月に1回会計の検査もしながら事業を進めていきます。
4	渡公民館から江島大橋に向かう県道の街路樹が1年以上前に伐採されてから、そのまま手付かずで雑草も伸びているので、手入れするよう県に催促してほしいです。	現在、ご指摘の道路については第3期目の工事が始まっており、渡公民館東側の道路に着手したところです。県からは、江島大橋まで完了するのは令和8年度頃と聞いていますが、その間、現状のままではよくないと市から県に伝えていきます。再度、県に適正に管理するよう伝えておきます。
5	以前から子育てするなら境港と言っていますが、市内に産婦人科医院が一軒ありません。また、私は「えんトリー」のサポーターとして登録していますが、高齢の私には仕組みが難しいため、市として仲人のような人を育成する取り組みをしてほしいです。	産婦人科を運営するには、産婦人科医3人、麻酔科医3人、新生児小児科3人の計9人に加え、看護師がいる体制が365日24時間で必要になります。米子の開業医でも大学病院の手助けを受けながら運営している状況です。現状、産婦人科医が不足する中で境港市に作るのは非常に難しいので、ご理解ください。 婚活に関しては、日本は結婚しないと子どもを作らない国柄なので、「えんトリー」のPRをしながら、結婚する人を増やす取り組みをしたいと思っております。
6	3歳未満の保育料は無料にならないでしょうか。	【福祉保健部長】 3歳以上の保育料は、国の制度に沿って無料にしています。もちろん0～2歳についても無料にするのが理想ですが、現状、市の単独で実施するのは難しいと思っています。 ただ、それ以外に主食の無償化として今まで月額約1,200円を保護者にご負担いただいていた主食費を、今年度から私立も含め全額市で賄うこととしました。また、それ以外にも様々な施策で子育て世帯の負担軽減を図っていきたいと思います。 【市長】 今までも市独自で保育料の値下げを行ってきており、県内4市では境港市の保育料が一番安くなっています。市の財源が乏しいことから、完全な無料化の実現にまでは至っていませんが、国に無料化にするよう働きかけていきたいと思っております。
7	8の字ルートの早期整備について、米子市ともしっかり連携し、より国に対して踏み込んだ提案をしてはどうでしょうか。	8の字ルート整備については、鳥取・島根両県知事、圏域5市の市長が齋藤国土交通大臣に対し要望活動を行いました。いつ実現するかはわかりませんが、一つずつ進んでいます。やっと国の調査費がつかましたし、米子一境港の機能軸という言葉が出てくるようになりました。 次は、米子一境港間のルートの概略が検討される段階になります。一つひとつですが、着実に整備が進むよう汗を流していきます。

8	DXの推進について、市職員の働き方改革の面ではどのように進められるのでしょうか。	職員が快適に業務ができるというのもDX化の一つの目的として、DXによる市民の利便性の向上が、職員の業務の効率化にもつながります。 現在、正規職員250人程度、会計年度任用職員320人程度、併せて570人ほどの職員で、様々な行政サービスに携わっています。将来的には、人口減少を見据えながら、古くなった庁舎の建て替えも必要となります。適切な規模の市役所と市民の利便性向上を目指し、一歩ずつ地道に進んでいきたいと思ひます。
9	水木しげるロードの河童の泉が非常に汚く、鬼太郎の小便小僧も壊れていますので、早急に対応してほしいです。	河童の泉は、水木しげるロード振興会と市職員と一緒に定期的な清掃をしています。なかなか対応が追いついていない部分もあります。壊れた箇所については、早急に修理したいと思ひます。
10	正午に「境港市の歌」が流れますが、可能であればこの歌を市内小学生の歌声にできないでしょうか。	こちらで思いつかなかった発想ですが、子どもや保護者に喜ばれるアイデアだと思ひるので、著作権使用料など調べるべき事項があり、時間を要するかと思ひますが、校長先生と検討してみたいと思ひます。
11	「境港市の歌」の著作権を譲ってもらえないのであれば、再度、市民に歌詞を募ってみてはどうでしょうか。	私が生涯学習課に配属されていた際に、防災行政無線や電話の保留音なども歌詞付きで流しては、という意見もありました。しかし、「境港市の歌」の著作権自体が市に帰属していないため、どのような形であれ歌詞付きで流す際には、著作権協会に著作権使用料を支払う必要があるというのが、現状になりますので、ご理解ください。
12	メロディにも著作権があり、歌詞なしでも著作権使用料を支払う必要があるのではないのでしょうか。	メロディだけの場合には、著作権使用料の支払いは必要ありません。
13	会計年度任用職員と正規職員の割合はどうなっているのでしょうか。	週40時間で雇用期間の定めがない職員が250人、毎年更新していく職員が320人ほどになります。以前は、臨時的任用職員や非常勤嘱託職員という名称でしたが、現在は会計年度任用職員として全国的に統一されています。 処遇については、昔に比べると期末・勤勉手当が年間4.5か月分支給されるようになったり、産休・育休制度も正規職員と同等になっています。また、給与面でも国家公務員が使っている給与表を基に各職域に見合った金額が支給されています。
14	以前、学校教育の再編について教育長が自治連向けに説明に来られましたが、もっと早く周知し、住民全体で検討する必要があると思ひますが、いかがでしょうか。	学校教育の再編について、7つの公民館に伺って各自治会の皆さんへお話をしました。その際にお話したのは、15年先に学校の再編をしたいとお伝えしました。クラス替えができない状態が、15年後に訪れます。コロナの期間中、市内出生数が180人、昨年度は170人台でした。この人数を6つの小学校で割ると30人未満になります。現在、小学校の定数が30人ですので、中学校に入学するまでずっと同じクラスで過ごすこととなります。これは、切磋琢磨したりする機会がなくなり、子どもたちの学びの環境としてよろしくないと考えています。 15年先に充実した教育環境でスタートするため、現在の老朽化した校舎は修繕等で延命措置を図りながら学校再編を進めたいと思ひています。 自治会の方々に最初に説明に伺ったのは、子どもたちの未来を創るのは大人の責任だとお伝えするためです。次は、夏に学校の先生方に対しCSを使った校区ごとで説明する会を設けようと考えています。このような説明の場を何回も設け、皆さんの思いが反映された学校再編をしたいと考えていますので、今後とも色々なご意見をお伝えください。
15	海とくらしの史料館にある池田公のカゴを期間限定でもよいのでみなとテラスの玄関に飾ってもらえないでしょうか。	文化やスポーツの振興も社会教育の大きな役割です。海とくらしの史料館には多くの資料が保管してありますが、老朽化により梁の調査を今後行う必要があります。みなとテラスの玄関は難しいかもしれませんが、こういった機会に文化財の利活用や市民に周知することも検討したいと思ひます。

16	<p>昨年生まれた子どもが170人という危機的状況に対し、どうにかして増やしていくという目標を市として掲げているのか教えてください。</p>	<p>言われるとおり、子どもがどんどん減って200人を切る状態が4年間続いています。何人にするという目標は設定していませんが、とにかく結婚する若者を増やさないとけません。仕事と生活力があって結婚するのが一番だと思いますので、商工会議所と一緒に、雇用の場をつくり、就職してもらい、結婚してもらえるよう取り組んでいきます。</p> <p>現在、国内では婚姻率が非常に悪く、一生涯独身というのが男性では2割超、女性も2割近くになっており、合計特殊出生率も世界で2番目に悪い状況です。すぐに子どもたちが増えるということはありませんが、危機感を持って子育て支援に取り組んでいきます。</p>
17	<p>文化ホールは建設から20年ほどにも関わらず、手すりが朽ち果てたり補修が必要になっており、建設時のメンテナンス費の見立てが甘かったのではと思います。今後、建物を建設する際には、補修費を見込んだうえで建ててほしいです。</p>	<p>【教育長】 文化ホールの改修については、市議会からも多くの意見をいただきました。折り合いがつかなかった点もあるかと思いますが、キッチンカーを呼べるような広場を整備して人が集まる場所をコンセプトに、安全面にも配慮したものにしたいと思います。</p> <p>ご寄付をいただいた奥田さんの気持ちに添えない部分もあるかもしれませんが、思いをくみながら大切に活用したいと思います。</p> <p>【市長】 デザイン重視の建物は、私としては失敗だったと思います。噴水も5年しか使えず、回廊も雨漏りする状態で、維持管理に非常にコストが掛かっています。今後公共施設を建設する際は、当然税金で建てますので、建設費・維持管理費を考慮し、シンプルで安く、長持ちするものにしたいと思います。</p>
18	<p>誠道小学校の跡地利用の進捗状況を教えてください。</p>	<p>【教育長】 ガイナレ鳥取のユースチームに所属している米子松蔭高校の学生の宿泊施設として利用する予定でして、早ければ12月ごろから利用できるようになる見込みです。また、2階を簡易宿泊所として、県外からサッカーやヨットの試合に来訪される方々との交流の場や境港総合高校の生徒の寮としても活用できるよう、ガイナレ鳥取の塚野社長とも協議をしています。若者が増えるような環境づくりの一助になるかと思っていますので、楽しみにしていただければと思います。</p> <p>【総務部長】 現在、天然芝のグラウンドとして利用できるよう芝生・夜間練習用照明・フェンスを整備されており、8月には整備が完了すると伺っています。また、8月には一部校舎の改修も完了する予定です。</p>

5 中浜地区(令和6年5月24日(金))

番号	質問の内容	回答
1	<p>原子力災害避難地区別パンフレット説明会の参加者は市関係者を除いて20人程度で顔ぶれも前回と同じ状況でしたが、これについて市の考えを聞かせてください。</p>	<p>【市長】 住民避難計画は、県・市それぞれが作成したものを全戸配布しており、住民の方に熟読いただいた上で説明会に参加してもらい理解を深めてもらうのが一番よいですが、参加できない方も多くいます。理解を深めることが避難計画の実効性を高めるので、繰り返し説明会を開催したり、出前講座も行いながら、より多くの方に参加していただけるよう努力していきます。</p> <p>【防災監】 人数が少なかったというご指摘ですが、先日開催した上道公民館でも参加者が15人しかいなかったと同様のご指摘を受けております。しっかりと反省をして、周知に努めていきたいと思っております。今回の周知は、HPや市報、公民館報のほか、個別に自治会長、自主防災組織、防災士、民生委員、消防団員にもご案内はしていましたが、なかなかご参加いただけませんでした。 今後、幅広い年代に参加していただけるよう工夫をしていきたいと思っておりますし、参加いただいた方からご家族、お知り合いの方にお話ししていただくことで、防災に関する知識が広まればと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>
2	<p>防災士の組織化に対する行政としての思いを聞かせてください。</p>	<p>防災士の養成として、テキストや講習受講料などの経費1人あたり16,000円を市が支援しており、その効果もあって、市内に104人を超える防災士がいる状況です。 この次の段階として、防災士を活用するためにその組織化を市長の施政方針に加えるところです。防災士を活用している自主防災組織がある一方で、防災士としての活躍の場がない人もいる状況です。今年度に防災士のネットワークを構築し、活発に活動されている竹内町自治会の協力のもと、活用の好事例を紹介しながら広く展開していき、他の地区にも浸透するよう努めていきますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。</p>
3	<p>生ごみ対策として他市町村では生ごみ処理機の購入助成をしていますが、境港市はコンポストの購入助成だけで生ごみの削減に効果があるのか疑問です。</p>	<p>廃棄物の中で生ごみの割合が大きいため、その減量化のため昨年度からコンポストの購入助成を始めました。昨年度は助成利用が好調で今年も継続していますが、並行してダンボールコンポストの無料配布もしており、アンケートを回収して生ごみ減量意識の向上を目指して実施しています。 他市町村が生ごみ処理機の購入助成していることは承知していますが、まずはコンポストによる堆肥化を進めながら、家庭菜園に使っていただいたりして身近なところから段階的に生ごみ減量化に取り組んでいきます。</p>
4	<p>県道米子空港線と市道外浜線の交差点は交通量が多く事故も多発していますので、右折レーンを整備してもらえないでしょうか。</p>	<p>ご要望いただいた箇所は、急カーブになっているため、県に交差点を改良するよう要望をしています。現在、県による調査が終わり右折レーンを設ける設計までは完了しています。あとは工事に着手してもらうだけの状況で、毎年工事に着手するよう県に要望していますが、引き続き働きかけていきます。</p>
5	<p>【テーマ:防災対策について】 1月の能登半島地震を受け、弓浜半島でも同様の地震・火災・津波による被害が懸念されます。 また、中国電力に対しては、放射性物質が絶対に外部に放出されないよう完璧な安全運転を要望するしかありません。 境港市としての防災・避難対策は、第1に地震対策、第2に津波対策かと思われます。 市民1人も犠牲を出さないという姿勢で災害対策をしていただきたいですし、そのような声を住民からもいただいていることから今回のテーマを設けました。</p>	

5-1	<p>全ての家屋を震度7に耐えられる強度になるよう、補助金制度等を充実してほしいです。</p>	<p>耐震について、まずは耐震診断を受けていただき、結果に応じて耐震改修等が増えていけばと考えており、積極的に建築営繕課にご相談してもらえればと思います。</p> <p>また、耐震改修が必要になった場合、最近では低コスト工法もあり、補助金を活用すれば自己負担を少なくすることもできます。さらに、今年度は耐震化に関する補助金の拡充も検討しており、8月頃から市報やHPでお知らせする予定です。</p>
5-2	<p>想定される津波の高さを3.7mとしていますが、より高い6~8mの津波が来る可能性があると思います。</p> <p>また、津波避難場所は何人・何割の市民が避難できるのでしょうか。特に中浜地区は3階以上の建物が限られており、津波避難タワーなどが必要かと思っています。</p>	<p>津波について、6~8mの津波の可能性に言及されていましたが、県内で一番高い津波想定場所が大山町で6~8mとされています。境港市で想定される最大の津波は、佐渡島北方沖を震源とする地震が発生した際に、約3時間後に3.7mの津波が来るとされており、その想定で津波対策の実施・ハザードマップの作製をしています。この想定は、最新の知見に基づき、1000年に1度の地震が発生した場合をベースに作られており、この規模の津波はソフト対策・避難で対応するしかないとされているため、境港市においてはハザードマップによる周知・啓発をしているところです。</p> <p>また、境港市の人口は32,000~33,000人に対し、一時避難場所・指定緊急避難場所は約8万人分75か所設置しています。中浜地区については、人口約5,600人に対し、11か所、収用計画人数は17,000人としています。</p> <p>3階以上の建物はおっしゃられたとおり、中浜小・米子空港など限られている状況です。国道431号線より西側の中浜地区は、ハザードマップ上は色が塗られていませんが、発災時にはより安全な海から離れた高い場所に避難するよう、出前講座などでもご説明しています。中浜地区の皆様においては、毎年地域を挙げて津波避難訓練を実施されており、非常に意識が高い地域です。</p> <p>1000年に1度の津波についてはソフト対策で対応する方針としており、津波避難タワーの建設は考えていませんので、市では引き続き周知に努め、訓練の精度を向上していきたいと思っています。</p>
6	<p>大規模災害時に米子-境港間の高規格道路を自動車と人の流れを考慮して避難誘導に利用するなど、防災の将来的な展望も考えていただきたいです。</p>	<p>米子-境港間高規格道路は、昭和41年に岡山-境港間の高規格道路を整備区間として国から指定されましたが、平成18年に計画が凍結されて現状になっています。その後、境港の漁港・港湾の整備が進み、昨年、米子-境港間高規格道路に係る調査費を国交省が予算化されて、整備に向け少し前進したところです。</p> <p>この道路が整備されると、物流等の経済活動のほか、原子力災害時等の避難道路としても利用することになると思います。そのため、国には津波等にも耐えられる強靱な道路を建設するよう要望をしています。</p> <p>自動車と人の流れについては、具体的な部分が決まっておらず、これからの検討課題だと思いますが、将来的には避難道路として十分に利用できるものだと認識しています。</p> <p>なお、大きな道路については、すぐに対応というのが難しいですが、その他の道路に関しては、危険ブロックや空き家の撤去を進めて対策し、災害時に道路が塞がれないようにすることが大事かと考えております。</p> <p>その一環として、緊急車両が通れない2m以下の道路を4mに拡幅する事業も実施しています。</p> <p>また、実際にブロックや家屋が倒れて通れない場合に備え、建設業者とも災害協定を締結して、速やかに障害物を撤去できるような体制を整えてあります。</p>
7	<p>高齢化で除雪が難しいため、除雪した雪を側溝に捨てたいので、コンクリート蓋ではなくグレーチング蓋を増やせないでしょうか。</p>	<p>グレーチング蓋にすると開けやすく雪も捨てやすいということですが、少ない雪であればそのような対応も可能ですが、雪が多い場合は排水ができなくなって側溝の機能に支障が出てしまいます。</p> <p>また、グレーチング蓋はコンクリート蓋より5~6倍程度高額になりますので、市内全域をグレーチング蓋にする場合、かなりの財政負担になってしまいます。そのため、市では5mに1箇所の割合でグレーチング蓋にしています。</p> <p>なお、大雪の際には、中浜地区では下水道センターを雪置き場として利用していただけます。</p>

8	<p>米子市と連携したヌカカ対策とはどのようなことを実施するのでしょうか。</p>	<p>令和5年度末に中浜・渡地区の方にヌカカの被害・発生状況などについて聞き取り調査を実施したところです。今年度は、米子高専の協力のもとヌカカの実態調査をゴールデンウィーク明けから開始しており、夕方から夜にかけてタモでヌカカを捕獲し、どの程度生息しているのかを調べています。その結果を分析して、来年度米子市と同様に石灰散布するのかなど、対応を検討する予定です。</p>
9	<p>境港市の産業創出について、米子市と連携した取り組みとして、伯州綿と弓浜緋を活用して、クルーズ船や水木しげるロードに来た人が緋の機織り体験できる場所をJR沿線に国の補助を活用しながら作れば、地元にお金が落ちる仕組みになり、空き家、人口流出対策にもつながると思います。</p>	<p>資料はじっくり見させていただきます。 伯州綿は、市だけでなく民間の方も色々な製品として利用されるようになって、徐々に需要が増えてきました。弓浜緋も高額のため売れ行きがよいわけではないですが、緋の後継者育成事業の取り組みで米子と境港で6人ほど、若い伝統工芸士を育成できており、若い感性で若者受けする製品を作っておられます。綿と緋を活用した境港の活性化、勉強させてもらいます。</p>
10	<p>ごみの減量化のために、地区ごとにどのくらい発生して、何%削減しようという目標設定・周知が必要だと思います。</p>	<p>境港市では、一般廃棄物処理基本計画を策定しており、令和5年3月に見直したところです。このなかで、現在のごみの組成調査を実施しまして、家庭から出る一般ごみのうち、正しく廃棄されているのが7割、資源化できるものが3割という分析結果でした。 ご提案のとおり、ごみを減量化するには目標を定める必要があります。その計画のなかで令和3年度を基準として令和9年度までに全体の5%削減すると目標を定めています。周知が足りない部分があるかもしれませんが、現在HPなどで目標値を掲げていますので、ご確認いただければと思います。</p>

6 境地区 (令和6年5月28日(火))

番号	質問の内容	回答
1	<p>北海道の紋別市は、境港市と同規模の人口で水産や観光で栄えたまちです。参考になると思うので、市長か職員の方が一度訪問してはどうでしょうか。</p>	<p>【市長】 紋別市には、以前市の職員が訪れたことがありますし、Sea級グルメ紋別大会があったので民間の団体の方も訪問したことがあります。今一度、紋別市のよいところを見て、参考にしたいと思います。</p> <p>【建設部長】 昨年、沼津で開催されたSea級グルメに参加し、紋別市もホクテステーキで出店して優勝されていました。今年市内で行われるSea級グルメにも紋別市から出店予定で、美味しい海鮮料理を提供されることになっており、境港市と紋別市で毎年交流もさせてもらってます。</p>
2	<p>紋別市は線路がなくなって一気に衰退したので、そういうところも参考にするとよいと思います。</p>	<p>北海道はローカル線が多く、廃線になったところも多いです。境線は乗車人数2,000人を超えており廃止路線の対象にはなっていませんが、しっかりと利用促進をしていきたいと思っています。</p>
3	<p>マグロの漁獲量が境港市と同じくベスト10に入る焼津市は、ふるさと納税の寄附額が75億円です。焼津市は、ふるさと納税の返礼品にマグロの返礼品が多くあるので、境港市も同様に増やせば寄附額が増えるのではないのでしょうか。</p> <p>また、境港市のマグロが境港産として出回る量が少ないと噂を聞いたことがありますが、実際はどうなのでしょう。</p>	<p>【水産商工課係長】 境港市は天然の生クロマグロの水揚げ量が全国2位ですが、漁獲枠の関係で年間1,000tが上限となっており、浜値で15~20億円程度の金額になってきます。市場には境港のマグロとして流通していますが、通年でふるさと納税の返礼品として出品が難しい要因として、冷凍施設の能力差があります。焼津市では、マグロの冷凍保存に適したマイナス55℃の冷凍施設がありますが、境港市にはマイナス25~30℃までの冷凍施設しかなく、民間のハード面で通年で流通させるのが難しいところがあります。また、漁獲枠の関係で漁期が1か月程度になり、時期が限られるということも要因の一つになります。</p> <p>ふるさと納税については、水産物を生かして寄附額を伸ばす必要があると思いますので、庁内で協力して取り組みたいと思います。</p> <p>【総務部長】 焼津市はふるさと納税の返礼品が1,500品目ほど揃えられており、境港市が350品目、隣の米子市が800品目あり、境港市の返礼品の数がまだ足りないと思っております。現在は、市内事業者のほか関係のある民間の方などに営業をしまして、新たな返礼品を増やすため担当者も努めているところです。</p>
4	<p>境港市内には、税関、入管、検疫所など役所が全て揃っていて、漁港、空港もありますが、自動車道だけがない状況。米子-境港間の高規格道路の早期整備が境港市のためになると思います。</p>	<p>昭和41年に岡山-境港が高速道路の予定路線になって、夢みなと博覧会までには米子まで整備されました。それから先、境港までがなかなか整備されていません。</p> <p>漁港としては、昨年特定第三種漁港として50周年を迎え、高度衛生型市場も完成しました。港湾としても重要港湾であり日本海側拠点港にも指定され、米子空港も滑走路が1,500mから2,500mに延長され、国際空港にもなっています。なぜ道路だけないのかという状況で早く解消が必要なので、国にしっかりと要望していきます。</p> <p>昨年度、ようやく米子-境港間高規格道路の調査費が予算化され、米子-境港間の機能軸という言葉も出てきました。あとは路線名が出て、予算化されるよう引き続き努めていきます。</p>
5	<p>市内にドル交換できる銀行がないかと思いますが、クルーズ船などインバウンド客が多く来訪する境港市として、どのように認識しておられるのでしょうか。</p>	<p>【産業部長】 クルーズ船が入港する際には、ターミナル・空港内で両替ができる体制になっています。銀行については、現在、把握できていません。</p> <p>【市長】 現在は、韓国・中国ではほとんどがキャッシュレス決済に対応してしまっていて、市内でもキャッシュレスで対応できる店舗が増えていますが、もっと増やさないといけないと思っています。数年前に補助金でキャッシュレス対応の店舗も一気に増えましたが、もっと増えた方がインバウンド客にとってもよいかと思っています。</p> <p>【総務部長】 現在、ゆうちょ銀行やセブン銀行のATMで外国人の方がクレジットカード・キャッシュカードを利用すれば、日本円で引き出せるようになっていますので、そこで対応可能だと考えています。</p>

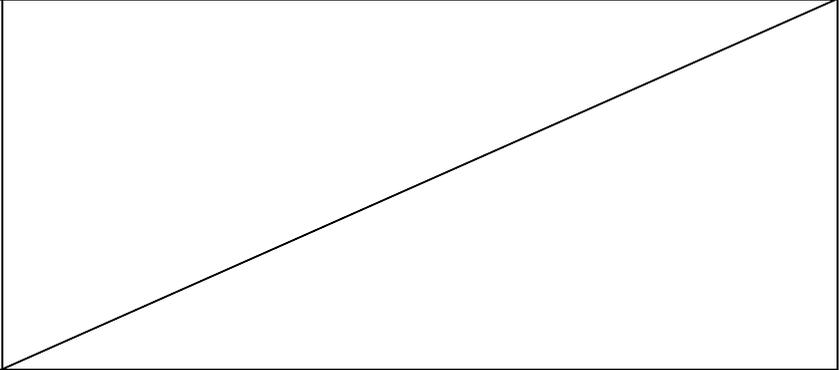
6	<p>子どもが減少している状況で、女性が多く出産できる政策や若い人が住めるまちづくりが重要だと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、子どもが少ない時代になってしまい、コロナ禍の影響などもあります。昨年の出生数は日本全国で75万人程度、境港市でも200人を切っています。</p> <p>ただ、日本は結婚が子どもを産む前提という傾向があるので、仕事・経済力があれば若者も結婚していくと思います。そこで、雇用については、商工会議所とも相談しながら進めています。</p> <p>また、男女の婚姻率が低下しており、行政としても婚活事業に取り組んでいるところではありますが、それだけでは若者の婚姻を増やすのは難しい部分があり、地域で若者の婚姻を後押し・お世話してくれる人も増やすことも重要だと思っています。子どもがいないと地域の活気も出ないので、しっかりと総合的に取り組んでいきたいと思っています。</p>
7	<p>教員の働き方改革の一環から、来年から学校が市民運動会に携わず、生徒として運動会に参加させないという話を聞きました。活気あるまちづくりには、子どもと年配者等との触れ合いが大切だと思います。</p>	<p>教職員の働き方をいかに変えていくのかというところで、今まであった手当を4%から10%に引き上げる方向で動いていますが、なかなか仕事の量は減らない状況です。そこで、中学校における部活動の地域移行や教員以外の外部の方に学校内に入ってもらい働き方を変えていく取り組みをしています。</p> <p>市民運動会については、地域と学校と子どもたちが一体となって取り組んでいた行事で、これを廃止するとかここに子どもを参加させないというのは少し誤解があります。</p> <p>今まで9月に実施していた小学校の運動会が、暑すぎて子どもたちの身体に危険があるため、可能であれば5月頃に開催という検討をしました。その中で、自治会の皆さんと一緒に年1回実施する形が理想という声が校長先生方からあったところです。今度の校長会では、地域と子どもたちが一緒に運動会をできないという誤解が生じないよう、住民の方が心配されないように進めましょうと話しますので、ご理解のほどよろしく願います。</p>
8	<p>ブルーカーボンの取り組みについて、最終的にはJクレジットによる収益化が目的かと思っているのですが、どの程度の金額でいつ頃を目途に考えているのでしょうか。</p>	<p>【市民生活部長】 昨年度からブルーカーボンの調査・研究事業を開始し、最終的にはJクレジットの収益化を目標としています。今年度、引き続き実証実験を行い成果などを分析しながら検討していくという状況ですので、現時点では具体的な数値等については明言を控えさせていただきます。</p> <p>【市長】 Jクレジットに関しては、松江市が中国電力原子力発電所の敷地内の藻場について、国から認証されました。境港市については、藻場の再生に取り組んでおり、長さ3,750mになる一文字防波堤の内側の海藻が順調に生育しているところです。規模が大きいので、境港市も認証されるかと考えています。</p>
9	<p>藻場がウニに食い荒らされる食害対策もブルーカーボンの取り組みと併せて実施されているのでしょうか。</p>	<p>ウニの食害対策として、沿岸の漁師の方が潜水してムラサキウニを駆除したり、海浜清掃なども沿岸漁業者の方に協力いただいています。しかし、なかなか駆除が追い付かないので、よりよい駆除方法がないか国にも照会しており、様々なよい事例がを取り入れながら藻場の再生を図っていききたいと思っています。</p>

10	<p>市民運動会を来年からどのようなやり方で実施するのでしょうか。</p>	<p>現在、中学校区を中心としたCSを導入して動き出しており、子どもたちを地域の方に支えてもらう一方で、子どもたちに関わりながら地域が元気になってもらうという取り組みをしています。</p> <p>これまで、地域と一緒に実施していた市民運動会は、実は先進的な取り組みでして、CSが狙いとしているところを境港市は昔からやっていました。学校と地域の方々が子どもたちの頑張りを応援・支える仕組みが既にあったことを嬉しく思っています。</p> <p>今年の市民運動会では、余子小学校が2つの公民館を有する校区のため、誠道はナマステホールで、余子はその翌週余子小学校で実施することになりました。子どもたちは、どちらに参加してもよいとしていましたが、同じ体験を共有できなかったということが生じ、これからの工夫が必要だと感じました。</p> <p>ただ、市民運動会が開催された全ての地区に市長とともに参加しましたが、その全てに中学生ボランティアが参加していました。一～三中、全ての中学校から生徒が参加し、地域の方々とみんなでつくりあげる運動会になったんだと思っています。何とかよい形で、みんなで知恵を出し合っ、賑わいを取り戻すきっかけになる運動会にしたいと考えていますので、色々ご意見いただければと思います。</p> <p>将来的には、運動会は市民運動会で一本化し、そこに学校の子どもたちも参加させてもらうという形が理想だと考えています。ただ、今回は市民運動会が開催された小学校のうち、余子小学校だけ代休がなく他の小学校は代休がありました。市内でも対応が分かれた部分もあるので、見直し・検討が必要だと思います。</p>
11	<p>14～5年前に住宅用火災報知器の設置が義務化され、内蔵電池が切れる目安の10年を超えています。住宅密集地の境地区で火災が発生した場合、一気に燃え広がる危険性があり、住宅用火災報知器の点検・更新に向け何か対応できないでしょうか。</p>	<p>住宅用火災報知器については、おっしゃられるとおり、義務化から10年以上経過し、電池がそろそろ切れる又は既に切れているものもあると思います。行政が直接点検等のお手伝いや補助などは実施していませんが、市では消防署と一緒に各種イベントや色々な媒体を通じて周知を図っています。</p> <p>また、能登半島地震で注目された感震ブレーカーも同様に周知に努めており、県では手厚い補助制度を検討しているようなので、適宜対応するとともに、火災予防についての啓発も継続していきます。</p>
12	<p>境小の前の大きい通りと大正川沿いの道路の交差点辺りの側溝が水の流れが悪いのか、悪臭を放っているのに対応してもらえないでしょうか。</p>	<p>ご要望のように、側溝の水の流れが悪い・水が溢れるなどの場合には、自治会を通して環境・ごみ対策課まで連絡ください。職員が調査し、側溝の構造的な問題があれば建設部とも連携しつつ、対応します。</p> <p>今回の案件については、この会の終了後、具体的な箇所をお聞かせください。</p>
13	<p>蓮池町の跨線橋北側にあるパチンコ店跡地と福定町の外浜線沿いにある酒屋跡地が手付かずになって朽ちているので、何かしら対応をお願いします。</p>	<p>福定町の酒屋跡地については、所有者の相続人と交渉をしており、よい方向になるよう継続していきます。</p> <p>パチンコ店跡地については、他にも市内に複数箇所同様の建物があり、県などとも相談しながら対応策を検討していきます。</p>
14	<p>ある地区では民生委員がいない状況で、行政で何とかしてほしいです。</p>	<p>【福祉保健部長】 民生委員の定数86人に対し、現在82人、来月1日からは84人で2人欠員ということになります。</p> <p>65歳まで定年が伸びていることや親の介護の関係などで、民生委員になっていただきたい方がおられても、お願いしに伺うと断られている状況です。現民生委員・自治会の方々にも人選などご協力いただいているのですが、なかなか上手くいっていない面が確かにあります。</p> <p>そこで昨年、民生委員の協力委員制度を実施している広島へ、民生委員・社協・市職員で視察に行きました。現在、市としてこの制度を導入するか等について協議・検討を進めているところですので、この件も含め、引き続きご協力をお願いします。</p> <p>【市長】 民生委員の欠員が生じた地区については、市の職員が民生委員になっていただきたい方のところに直接お願いに伺うこともします。実際、私が福祉保健部長だった際に2人欠員が生じたので、直接お願いに伺って2人民生委員になっていただきました。</p> <p>欠員は民生委員の皆さんの負担が大きくなります。各地区・民生委員の皆さんに負担をかけるだけでなく、市も一緒に頑張っやっていきますので、よろしくをお願いします。</p>

7 余子地区(令和6年5月31日(金))

番号	質問の内容	回答
1	<p>昨年、市長と語る会の議事録の作成をお願いしましたが、公民館に配架されていないので、配架をお願いします。</p>	-
2	<p>市長と語る会の連絡先が、去年は秘書広報課でしたが、今年は総合政策課になりました。理由を教えてください。</p>	-
3	<p>交通指導員の募集は毎年市報に掲載されていますが、見守り隊は年に何回か、公民館だけで募集される程度です。交通安全指導員と見守り隊の活動について、どのような違いがあるのでしょうか、また、見守り隊の位置づけはどうなっているのでしょうか。</p>	<p>【教育長】 雨・雪などの天候に関わらず毎日子どもたちを見守っていただきありがとうございます。余子小の児童が元気に登下校できるのは、間違いなく皆さんのおかげだといつも感謝しています。 交通安全指導員と見守り隊の順位付けはできませんが、どの活動も非常に大切な地域の力だと思っています。CSが地域と学校の連携を深め、地域の学校として実現するためにも、見守り隊の活動は重要だと考えています。後継者の育成、サポーターの獲得、今後の広がりについて、再度、教育委員会でもしっかりと協議し、やりがいを見つけて継続できるようにしたいと思います。 ただ、行政による継続可能な仕組みづくりは、まだ見出せていないので、今後しっかりと検討していきます。</p> <p>【市長】 見守り隊の皆さんには、登下校の見守りだけでなく、農業塾などいろいろな活動を通じて、地域で子どもたちを育てていただき、大変感謝をしています。そうやって地域に育ててもらった子どもたちは、大学などで市外に行くことがあっても、将来その地域に戻ってくる可能性が高いと言われています。 交通指導員と比べてどうかと言われると、それぞれの役割を務めていただいているところで、上下がある訳ではありません。市民の安全のために活動されている交通指導員、地域で子どもたちを育てていただいている見守り隊、どちらも大切だと思っています。見守り隊の募集も交通指導員と同じように実施したいと思いますし、会の終了後、教育長がしっかりと話を聞かせてもらいます。</p>
4	<p>学校プール授業委託事業について、各学校の経費節減が目的でしょうか、それとも、それ以外の目的でしょうか。また、各学校から市民プールへの移動手段等問題点の有無の振り返りを聞かせてください。</p>	<p>学校の教職員が不足しており、水泳の授業ができなくなるのを解消するのが目的の一つです。水泳を指導できる若手教員がいなくなりつつあり、水泳の指導ができない状況が現実味を帯びてきました。学校で水泳の授業をする場合、1学級実施するのに複数人の見守りが必要になるため、教員1人ではできません。市民プールを活用すれば、プロではありませんが、水泳能力に応じて幅広く指導できる人がおり、教員もサポートとして参加できます。 もう一つの目的として、三方を海に開かれた境港なので、やはり子どもたちに泳げるようになってほしいという強い思いがあり、よい指導ができればと考えてこの事業を開始しました。 また、年間通じた実施が可能になることから、冬場の体力づくりという目的もあります。 なお、学校からプールへの移動については、新たにバスを1台用意して2台体制とし、授業の時間も2コマ分確保することで移動時間による無駄をなくすようにしており、問題はありません。 問題点としては、保護者から写真撮影をしたいという声がありましたが、保護者であることの確認が困難であることや、子どもたちが盗撮などの被害に遭わないためにお断りするということがありました。このように事業を開始して見えてくる課題もありますが、子どもたちからは楽しかったという声が多くあるので、継続していきたいと思っています。</p>

5	<p>相続土地の国庫帰属制度について、内容が複雑で難しいが、県内の窓口は鳥取市の法務局だけなので、専用の相談窓口を設けてほしいです。また、市民が土地などを寄附したい場合に、市で受け入れてほしいです。</p>	<p>【建設部長】 この制度は、法務省が所管しており手続きは地方裁判所に届け出て管理人を指名する形になると思いますが、専用の相談窓口の設置については、鳥取県や司法書士会、弁護士会等と相談してみたいと思います。 空き家・空き地などの寄附については、原則、市は引き受けないこととしておりますので、ご理解ください。</p> <p>【総務部長】 民有地の土地・建物や国有地を市に寄附したいという申し出があった際には、全庁に可否を確認し、需要がない場合にはお断りしています。</p>
6	<p>車両が通る箇所に側溝を設置すると蓋が劣化して改修が必要になるので、車両が通らない箇所に側溝を設置してはどうでしょうか。</p>	<p>側溝については、以前は車両の通らない道路中央に設置していた時期もありました。しかし、下水道工事の際に側溝のやり替え工事が必要になるため、昭和60年以降に改修・新設された側溝については、道路の端に整備をしています。</p> <p>また、現在使用している工場で製作された二次製品の側溝については、平成10年頃から改良され、蓋のがたつきが少ない製品となっており、蓋の劣化も少なく側溝本体も傷みづらいものになっています。</p> <p>本市としましては、側溝を健全な状態で長く維持するには、道路を4mに拡幅することが一番望ましいと考えています。4m未満の狭い道路については、道路中心線から2mの土地の寄附にご協力いただき、拡幅する事業を行っていますので、側溝改修の要望と併せて、沿線の方に用地の寄附の協力をお願いできればと思います。</p> <p>竹内町ではこの事業を活用して、3路線で道路の拡幅と併せ、側溝の改修工事も行っております。引き続き自治会と協力して進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
7	<p>道路の構造上、両端が低くなっているため、雨天時に横断歩道の両端に水たまりができやすく、冬場だと凍結して子どもが転倒しかねないので、その周辺をグレーチング蓋に改良できないでしょうか。</p>	<p>【建設部長】 横断歩道に道路の横断勾配の関係で水たまりができやすいということで、これから梅雨時期になるので雨天時の状況を確認してみたいと思います。</p> <p>【教育長】 通学路の点検は、晴れているときに実施していたこともあり、水がたまる場所を気付いていませんでした。例年4・5月に点検を実施し、6月に集約して修理等が必要な箇所を管理課や警察、防災危機管理課など関係部署と共有していますが、今後、水たまりの状況についても点検項目に追加したいと思っております。</p>
8	<p>旧誠道小学校をガイナレ鳥取が活用することになったため、青年の軟式野球を練習する場所が竜ヶ山球場以外はほとんどありません。スポーツ広場などはサッカーやグラウンドゴルフに使用されるので、練習できる場所を確保してほしいです。</p>	<p>旧誠道小学校跡地については、ガイナレ鳥取が活用されるということで、現在、野球用の内野だった箇所に芝生を植えられていますので、軟式野球をしにくい状況になっています。</p> <p>ただ、旧誠道小学校を地域住民の活動やゲートボールなどに使用することについては、ガイナレ鳥取に了解を得ています。</p> <p>野球に特化してとなると、スポーツ広場や現在改修中ですが竜ヶ山球場などを使用していただければと思います。また、中学校のグラウンドが、部活動のないときという条件はありますが、借りられない訳ではないです。今後、色々と工夫をしながら利用できる場所を探して提供できればと思いますので、こういう場所で練習したいという希望があれば、生涯学習課にご連絡いただければと思います。</p>
9	<p>国道431号線は大型トラックの交通量が多く、毎年のようにわだちの補修工事を実施している状況ですので、米子一境港間の高規格道路を早期整備してほしいです。</p>	<p>米子一境港間の高規格道路の整備については、1日も早い整備が必要と認識しています。ただ、高規格道路は整備までに年数も要すると思っておりますので、国道431号線は適宜アスファルト舗装の補修が必要ということを県にも引き続き伝えていきます。</p>

10	<p>市民運動会で、余子小学校だけ振り替え休日がないのはなぜでしょうか。また、なぜ誠道小学校と別で開催となったのでしょうか。</p>	<p>これからの新しい運動会のあり方を考える上で、余子地区が実施していることは、境港市全体の一番の見本になると思っています。</p> <p>今まで9月に開催していた小学校の運動会ですが、気温が高いため開催が難しい状況になっています。では、開催時期を5月にずらすとなると、市民運動会、航空祭、修学旅行などでスケジュールが詰まっています。</p> <p>境港市は市民運動会で地域と学校が一緒になって盛り上げて、地域と一番つながっている、CSの最先端を昔から取り組んでいたまちです。何とかこの形を残しながら、開催方法を工夫していきたいと思っています。</p> <p>今回の市民運動会は、12日に誠道地区、19日に余子地区でそれぞれ開催しましたが、その間に小学校6年生が修学旅行に行っています。非常にハードなスケジュールで実施したうえに、振替休日もなかったということで、小学生の健康面を考慮して進めようとしている学校側が、一番健康面を危惧させる形になってしまいました。現在、明快な答えを持ち合わせていませんが、子どもたちにとって一番よい方法を地域の方々と考えていきたいと思っています。</p>
11	<p>余子公民館の運営に関し、公運審には公的謝金がありますが、それ以外の体育振興会、農業塾、居場所づくりなどには謝金がないため、余子社協が必要経費を支出しており、このあり方について市でも考えていただきたいです。</p>	<p>ボランティアには有償・無償それぞれあり、できるときにできる人が行うもので、見返りを求めるものではありません。有償にするかどうかは、各自調整・判断すべきものだと考えています。例えば、見守り隊は無償でやっていただき、隊員の方には市からジャンパーをお渡ししています。</p> <p>あり方については、地区社協の意見を聞きながら、資金を有効に使うというのも地区社協の役割の一つなので、総合的な観点でお話したいと思っています。</p>
12	<p>先々週に県の公民館連合会総会がありましたが、私は欠席しました。</p> <p>理由は、農業塾の芋のマルチ張りの予定と重複したからです。また、総会も慣例的・形式的にやっているだけで意味がないと思ったからです。</p> <p>市が実施しているブルーカーボンや早生樹の取り組みについても、形だけでなく未来につながる意味のあるものにする必要があると思います。</p> <p>この意見に対する回答は不要です。</p>	
13	<p>安倍晋三元首相の国葬の際、市が弔旗・半旗を掲げなかった理由はなぜでしょうか。</p>	<p>令和4年の安倍元首相の銃撃事件について、国からは各市町村で対応を判断するよう通知がありました。そこで、市でも過去の事例や近隣市町村の動向を確認し、この度は半旗掲揚しないという判断になりました。</p>
14	<p>境港市パートナーシップ宣誓制度を導入後、国がLGBT理解増進法を制定しましたが、何かつながりがあるのでしょうか。どのような経緯で導入されたのでしょうか。</p>	<p>境港市は、県内19市町村で一番早くパートナーシップ宣誓制度を導入しました。民間の調査ですが、性のことで悩んでいる人が全体の約8%いるという結果も出ています。障がい者、外国人、LGBT、少数であっても全ての人が互いに尊重し、支えあう共生社会の実現を目指して導入したところです。</p> <p>この件に関しては、国の方が後になりました。市町村が先に動くことで国を動かすことも当然あることです。</p>